

# 星空だより

2025年12月

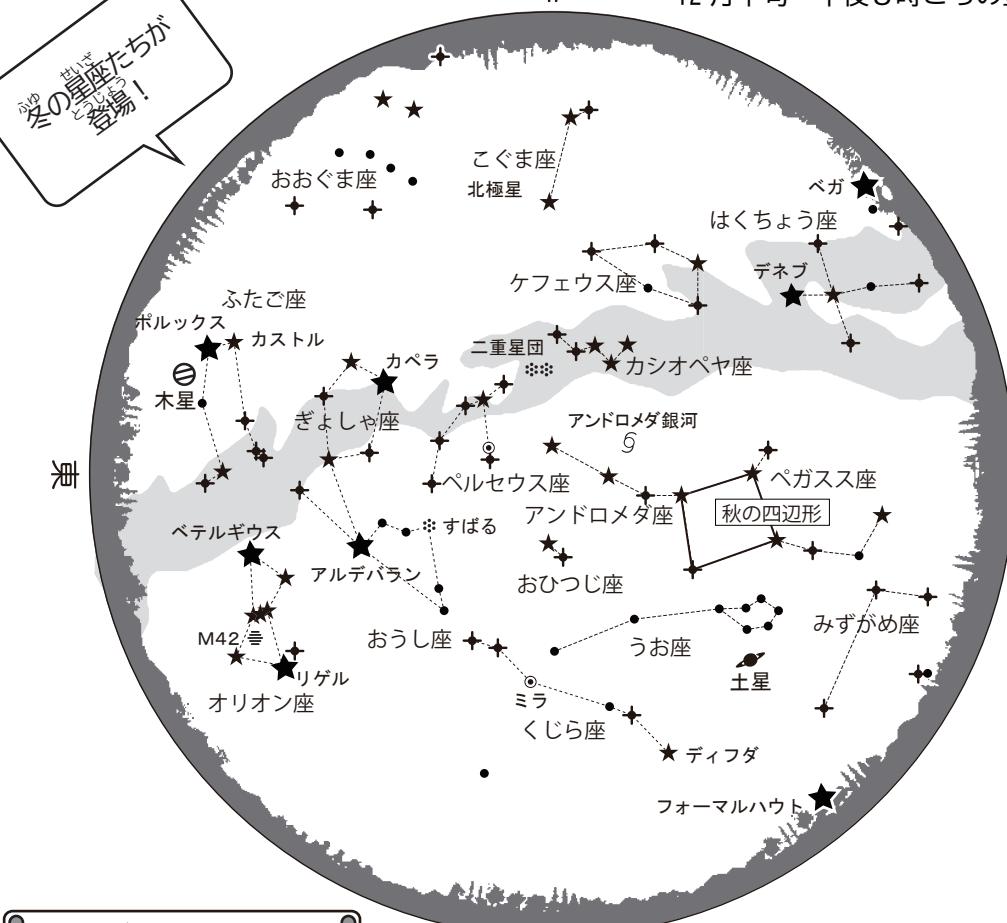
No. 181

富山市科学博物館



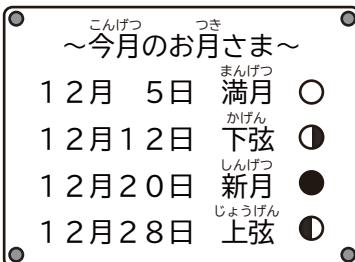
北

12月中旬 午後8時ごろの星空



海

図



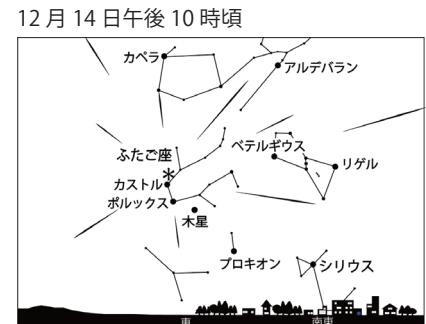
南

み  
見たい方角が  
下になるように持つて  
その方角の空を  
見てね。



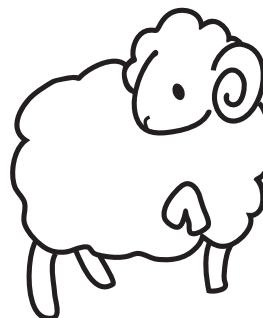
## 流れ星を見てみよう

12月14日は流れ星が多く流れる  
「ふたご座流星群」の極大日です。今年  
は14日の夜から15日の明け方にかけ  
てがいちばん多く見られます。月が昇つ  
てくる時間が遅いため、観測条件も良い  
です。街明かりの少ないところで空全体  
を見るようにしましょう。夜は寒くなり  
ますので、あたたかい服装で見てくださいね。



ふたご座流星群の流れ星はふたご座から  
広がる方向に流れます。今年は木星がふ  
たご座にいて、よい目印になります。

## 黄道十二星座紹介 ☆ おひつじ座 ☆



### ※黄道十二星座って?

太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ12個の星座のこと。誕生日の12星座として  
よく知られています。



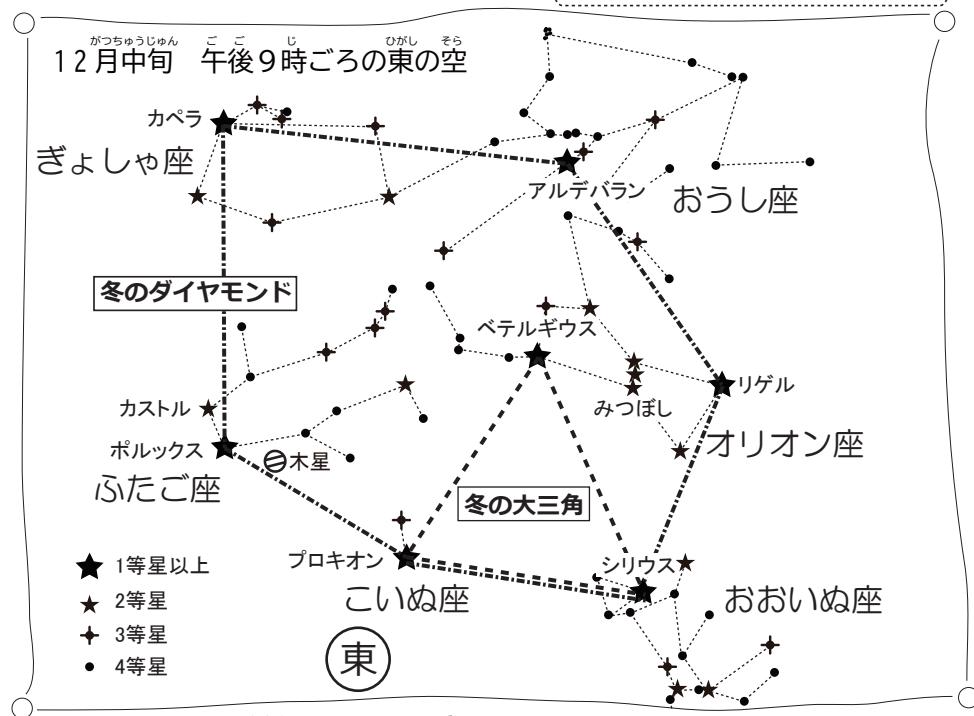
ほしざらかんさつき  
星空観察会

だい 第2・第4土曜日の夜に開催。  
くわ 詳しくはウェブサイトをご覧ください。



# 今月の さがしてみよう

## 冬の星座たち



- リボンのような形のオリオン座を見つけます。
- オリオン座の真ん中の3つ並んだ星（みつぼし）を下にのばして、明るく輝くシリウスを見つけます。
- オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンで作る「冬の大三角」を見つけます。
- オリオン座のみつぼしを上にのばして、おうし座のアルデバランを見つけます。
- そこから左にのばしてカペラと、五角形に並んだギョシヤ座を見つめます。
- ギョシヤ座の下に、今年は明るく輝く「木星」があります。そばにふたご座の2つ並んだ明るい星、カストルとポルックスを見つけます。
- シリウス、プロキオン、ポルックス、カペラ、アルデバラン、リゲルをつないでできる大きな六角形が「冬のダイヤモンド」です。

## 今月のオススメ星座！

### くじら座



しっぽのところにある2等星「ディフダ」が目印で、この星はくじらのしっぽという意味の「デネブカイトス」とも呼ばれます。また胸のところにある星は「ミラ」といい、明るさが変わる星（変光星）として知られています。



ギョシヤとは馬車の運転手のことです。黄色の1等星「カペラ」と、カペラをふくむ五角形の星の並びが目印です。カペラは「小さな雌ヤギ」という意味で、星座絵でもヤギをかかえた男の人が描かれています。

## 天文コラム

### 大みそかに月を見よう

大みそかの夜、月が「プレアデス星団（すばる）」をかすめるように並んで見えます。月が明るすぎて肉眼ではプレアデス星団が見えづらいため、双眼鏡を使うのがおすすめです。

今年最後の天文イベントとして、月を見ながら年を越してみてはいかがでしょうか？



12月31日23時 西の空（イメージ）